

## 『専修国文』投稿の御案内（平成二十八年十二月六日、役員会申し合わせ）

### （投稿にあたって）

- 一 本誌の発行は、各年度二回（九月、一月）とします。
  - 二 投稿原稿は、日本語日本文学文化とその関連領域に関する未公刊でオリジナルなものに限りません。
  - 三 投稿は、当該年度会費の納入を済ませている必要があります。なお、共著の場合は、筆頭著者がこの条件を満たしていれば投稿できます。
  - 四 投稿原稿の長さは、原則として、一万二千字から二万字（図表のスペースを含む）とします。
- （事前申し込みについて）
- 五 投稿希望者は、事前申し込みをする必要があります。事前申し込みでは、

- （1）仮タイトル
- （2）おおよその分量（文字数）
- （3）掲載希望号（掲載希望時期）
- （4）執筆に使用する言語
- （5）Eメールアドレス、及び、日中に連絡可能な電話番号を、投稿用メールアドレス

(Yokubun@scs.senshu-u.ac.jp) まで、Eメールでお知らせください。

- 六 事前申し込みの締め切りは、九月号は四月上旬、一月号は七月下旬とします（具体的な締め切り日は、編集委員にお問い合わせください）。

なお、事前申し込みの締め切り後に、分量、掲載号（掲載時期）、使用言語等について、編集委員会から相談させていただく場合があります。

### （投稿原稿について）

七 投稿原稿の体裁は、日本語の場合、縦書きは五二文字×一八行、横書きは三五文字×二九行とします。MSワード形式で、文字数と行数の設定を合わせて作成してください。

- 八 投稿原稿中の画像・図表等で、第三者の掲載許諾等が必要とするものについては、投稿者の責任において許諾申請を済ませたうえで投稿してください。許諾申請する場合は、冊子体の『専修国文』（八〇〇部印刷）への掲載許可のほかに、「専修大学学術機関リポジトリ」電子化複製のインターネット送信）での公開の可否についても回答をもらってください。なお、掲載に関するトラブルについて、本会には責任を負いません。

九 投稿する際は、次のものを、編集委員に提出してください。

- （1）原稿の電子データ（MSワードのファイル）をEメールに添付してくだ

さい。

- （2）原稿を印刷したものの（組版に際しての希望があれば朱筆で書き込んでください）

- （3）投稿者の所属・職名
  - （4）校正の送付方法・送付先（校正紙による校正希望の場合は郵送先の情報）をPDF校正希望の場合はEメールアドレスをお知らせください）
  - （5）抜刷の送付先（学外の投稿者の場合、なお、学内の投稿者には手渡しといたします）
- （査読について）

- 一〇 投稿原稿は、原則として査読を行ったうえで採否を決定します。

一一 査読の結果、掲載が決定した場合であっても、掲載号（掲載時期）については編集委員会に御一任ください。

- （校正・抜刷について）
- 一二 著者校正は、二回（初校、再校）までといたします。
- 一三 掲載された論文については、本誌五冊、及び、抜刷三〇部を進呈いたします。

### （著作権について）

- 一四 本誌に掲載された著作物の著作権は著者に帰属するものとします。ただし、日本語日本文学文化学会は、掲載された著作物を「専修大学学術機関リポジトリ」に登録するなど、電子化または複製の形態等で公開する権利（複製権・公衆送信権）を有するものとします。

以上

## 『専修大学学術機関リポジトリ』への御論文の登録について

『専修国文』は、掲載論文がより多くの研究者の目に触れ、その学術的価値が十分に発揮されるようにするために、第八九号から「専修大学学術機関リポジトリ」への登録を行っています。八九号以降の『専修国文』掲載論文は、電子化複製され、学内外にインターネット送信されることとなります（詳しくは、<http://ir.senshu-u.ac.jp>をご覧ください）。

また、第一号から第八号までについても、順次「専修大学学術機関リポジトリ」へ登録していく予定ですので、著作者の皆様にはご理解・ご了承をお願い申し上げます。なお、この措置について、疑問の点がございましたら、編集委員までお申し出ください。お考えに添えるよう最大限努力いたします。

『専修国文』編集委員会